

令和 7 年 6 月 5 日

報道機関各位

熊本大学

ナレスアン大学（タイ）との調印式について

このたび、国立大学法人熊本大学（以下「熊本大学」）は、タイ・ナレスアン大学と大学間交流協定を締結することとなりました。つきましては、下記のとおり調印式を行いますので、ご案内いたします。なお、会場での撮影等ご希望の場合は、事前にご連絡下さい。

記

1. 日時：令和 7 年 6 月 20 日（金）10：00～10：30
2. 場所：熊本大学事務局 1 階 大会議室
3. 出席者

【ナレスアン大学】 (※) 下線部が姓

サリンティップ・タンタニー ナレスアン大学学長

Assoc. Prof. Dr. Sarintip Tantanee, President, Naresuan University

スックギット・イソトーンシリkul ナレスアン大学医学部長

Assoc. Prof. Dr. Sukhgij Ysothornsrikul, Dean, Faculty of Medical Science, Naresuan University

ウォーラサック・ケーウコン ナレスアン大学サスティナビリティ推進室副学部長

Assoc. Prof. Dr. Worasak Kaewkong, Associate Dean for Administration and Sustainability Promotion, Naresuan University

ポーンナリン・テーパワラブルック ナレスアン大学動物研究センター所長

Asst. Prof. Dr. Pornnarin Taepavarapruk, Director of Naresuan University Center for Animal Research, Naresuan University

【熊本大学】

小川 久雄 熊本大学長

大谷 順 熊本大学理事・副学長 ほか

4. 経緯

ナレスアン大学は、タイ北部ピッサヌローク県に位置する国立大学で、1967 年に教育大学として設立され、1990 年に現在の名称「ナレスアン大学」として認可されました。大学名は、この地にゆかりのあるアユタヤ王朝期の英雄、ナレースワン大王に由来します。バンコクからは約 370km、飛行機で 1 時間ほどの距離にあり、タイ北部における中核的な高等教育機関として、地域社会の発展に大きく貢献しています。

同大学は、医学、工学、教育、経済、法学、人文学など 20 の学部を擁し、とりわ

け医療系には7つの学部があり、医療人材育成と地域医療への貢献に力を注いでいます。さらに、22の研究センターを有し、農業、環境、地域医療、教育といった地域課題に即した実践的研究に取り組む、研究型大学として国際的にも高い評価を受けています。

本学とナレスアン大学は、これまで共同研究などを通じて交流を深めてきました。2016年には大学院保健学教育部および生命科学研究所との間で部局間学術交流協定を締結し、継続的な学術的協力関係を築いてきました。そしてこのたび、新たに大学間学術交流協定を締結する運びとなりました。

これにより、これまでの医療・保健分野に加え、本学の強みである工学や防災などの分野においても、連携がさらに広がり、学術的・実践的な協力が深化すると期待されます。

本学はこれまでにも多くのタイの大学と国際交流協定を結び、学生や研究者の相互交流を積極的に進めてまいりました。今回のナレスアン大学との協定格上げは、タイとの教育・研究における交流をさらに加速させ、地域を越えた国際的な学術ネットワークの拡充にも大きく寄与するものと考えています。

5. 使用言語：英語

- ※・調印式では通訳のご用意がございませんので、あらかじめご了承ください。
- ・当日は、日本語版の式次第および両学長の挨拶文を配付する予定です。

【取材について】

ご質問がございましたら、調印式終了後に本学スタッフが対応いたします。

【取材申込方法】

6月19日（木）までに以下の情報をメールにてご連絡ください。

- (1) 貴社名
- (2) 出席予定者数
- (3) お車でお越しの場合は台数をお知らせください。

受付の際に駐車券をご提示いただければ無料券をお渡しいたします。

メール宛先 gji-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【その他】受付時にお名刺を提出ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学経営企画本部国際事業戦略チーム

担当：石川

TEL：096-342-2108

Email：gji-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp